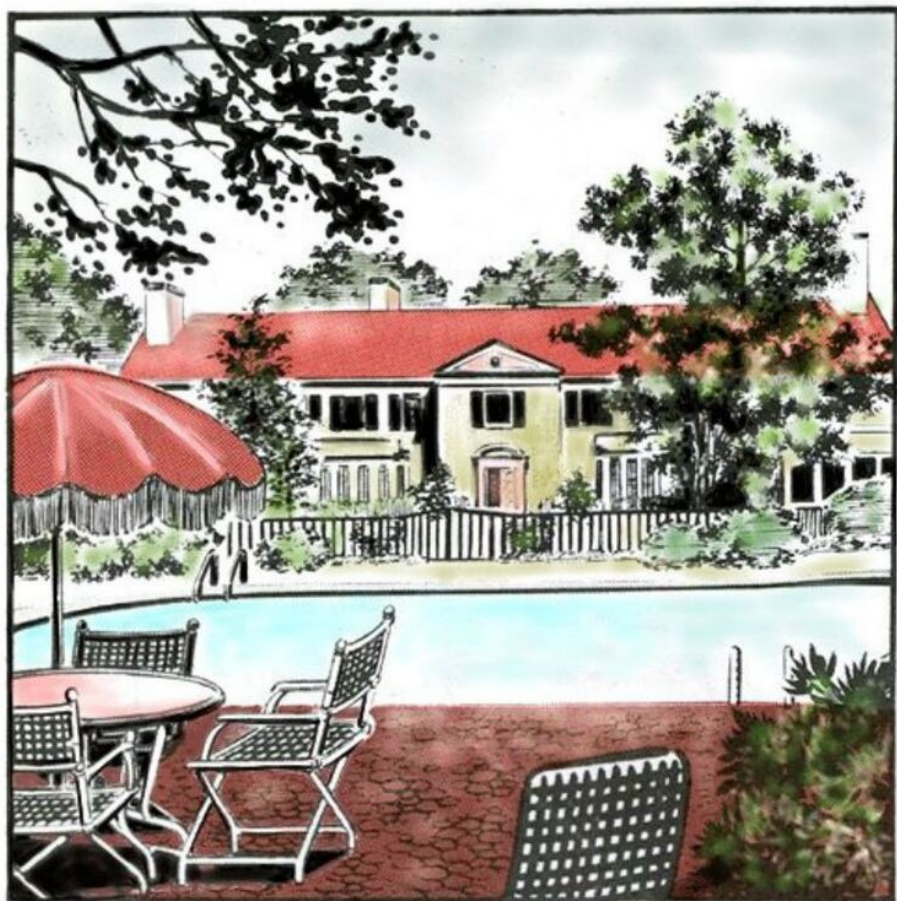
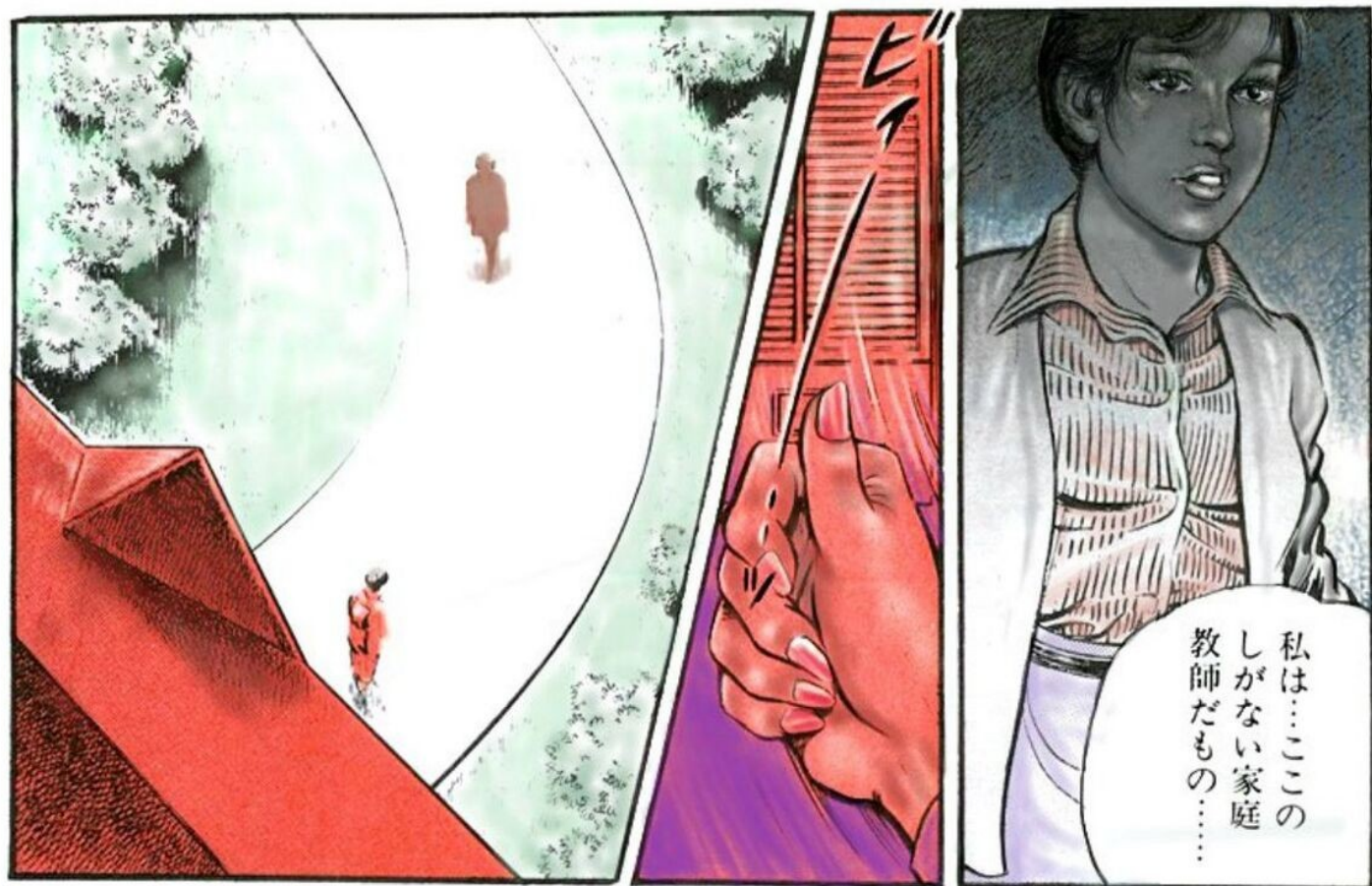
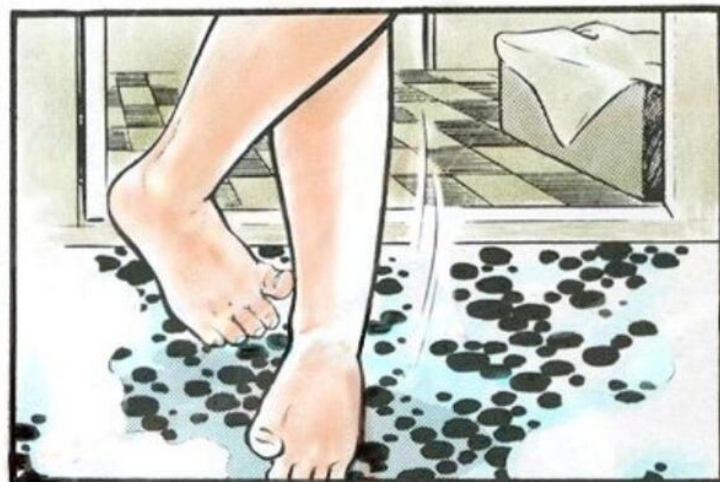










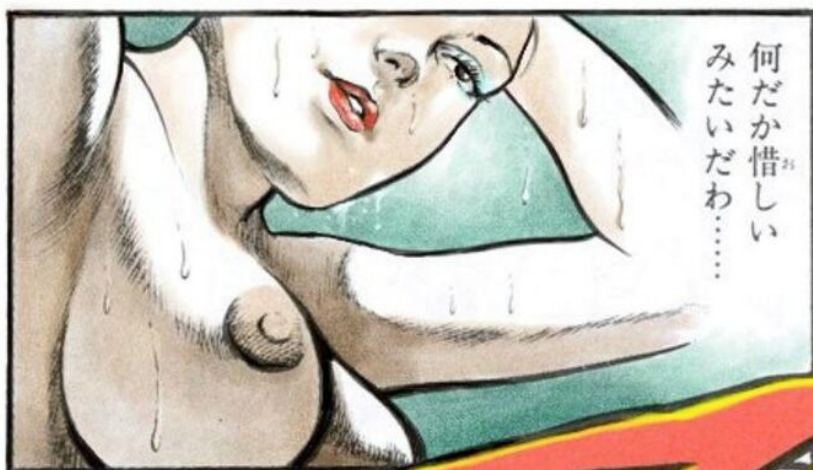
ふふふ……
私の体も
まだまだ
捨てたものじゃ
ないようだわ

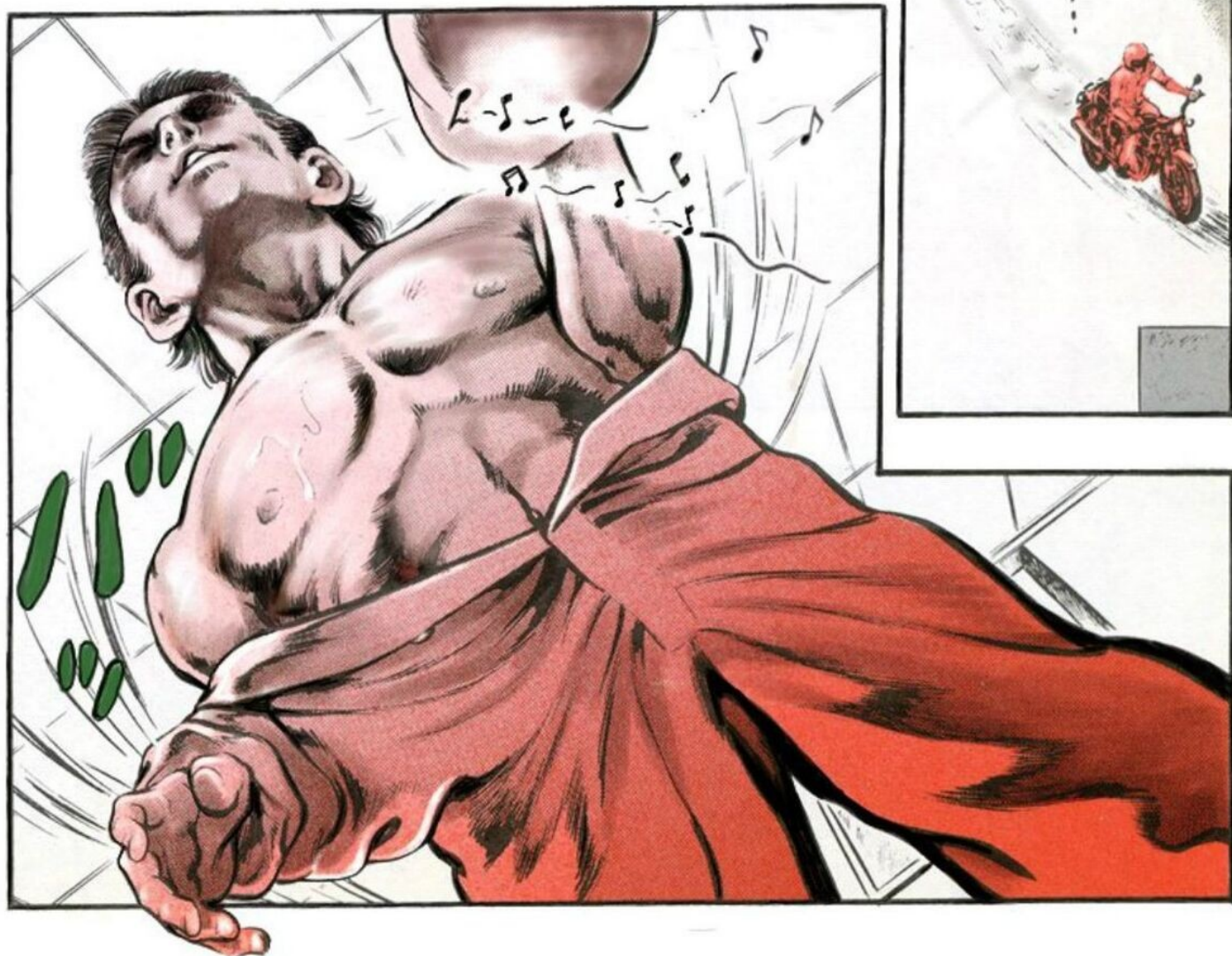
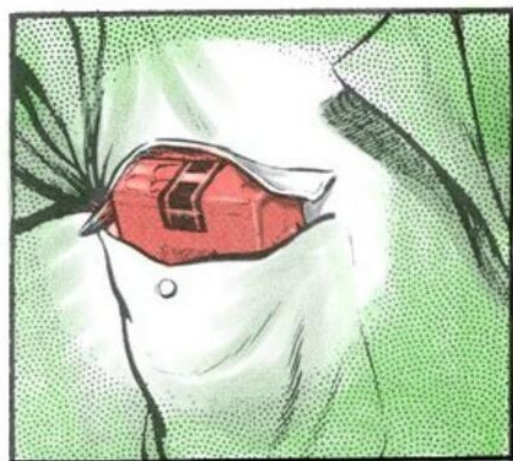
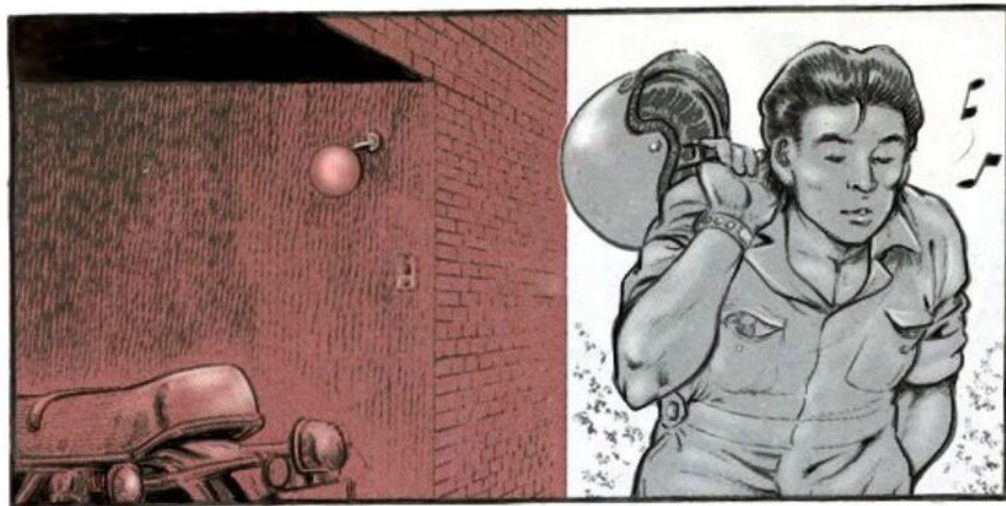
ままるで
どこかの
温泉みたい

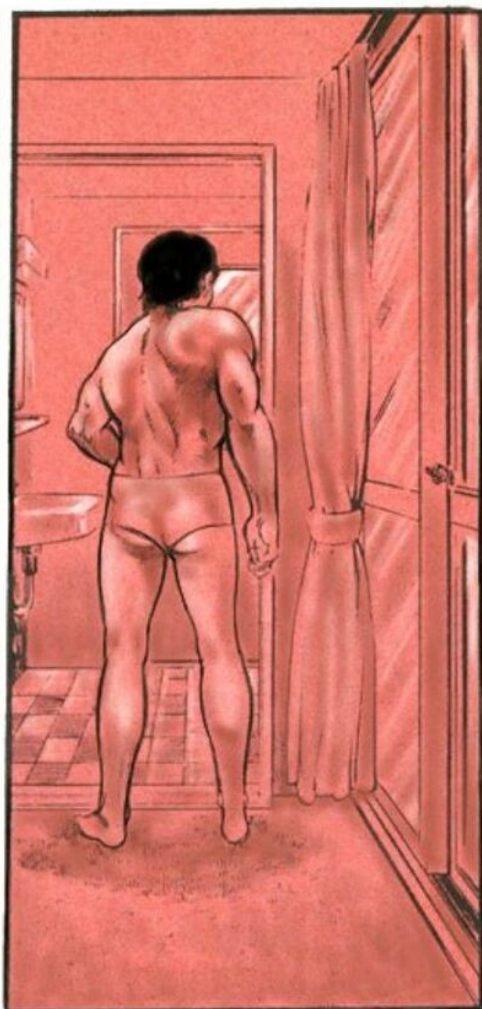
結婚前に一人
そして夫の岳詩と……

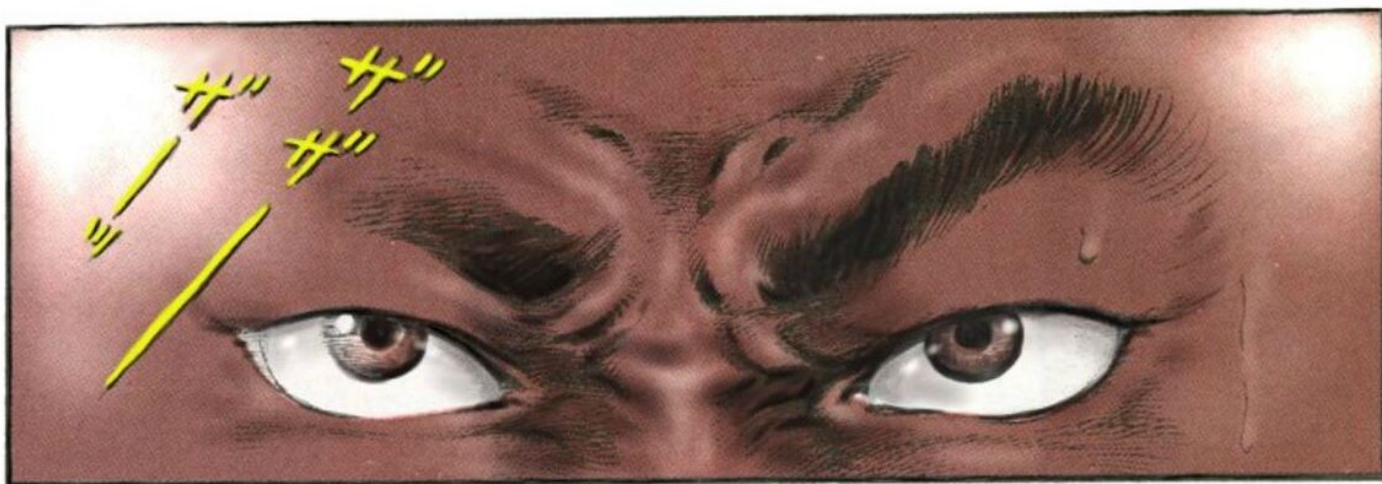
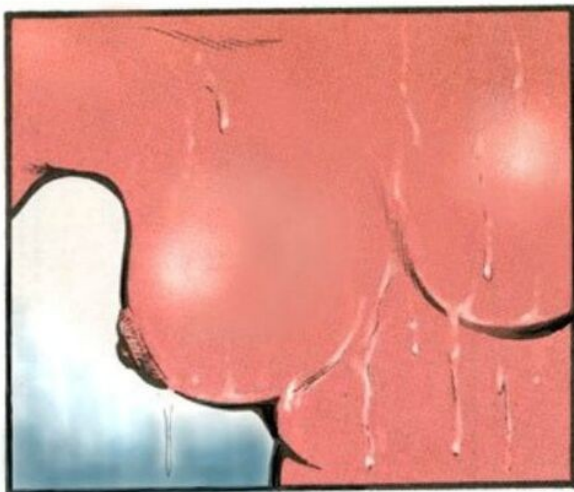
私の体を知って
いる男は この世に
二人しかいない……

何だか惜しい
みたいだわ……

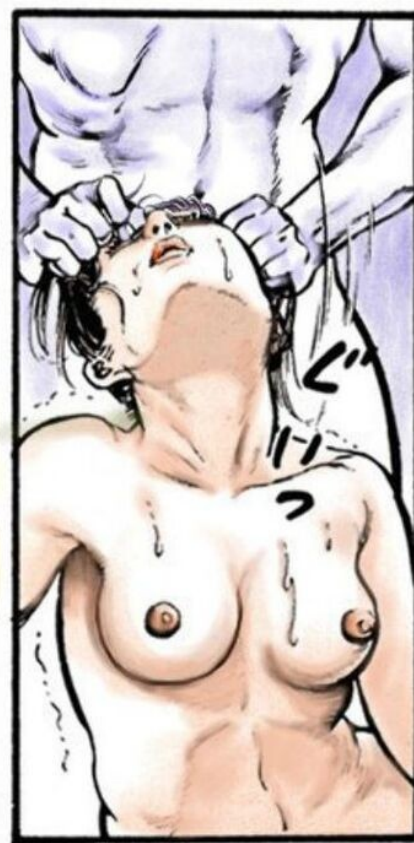
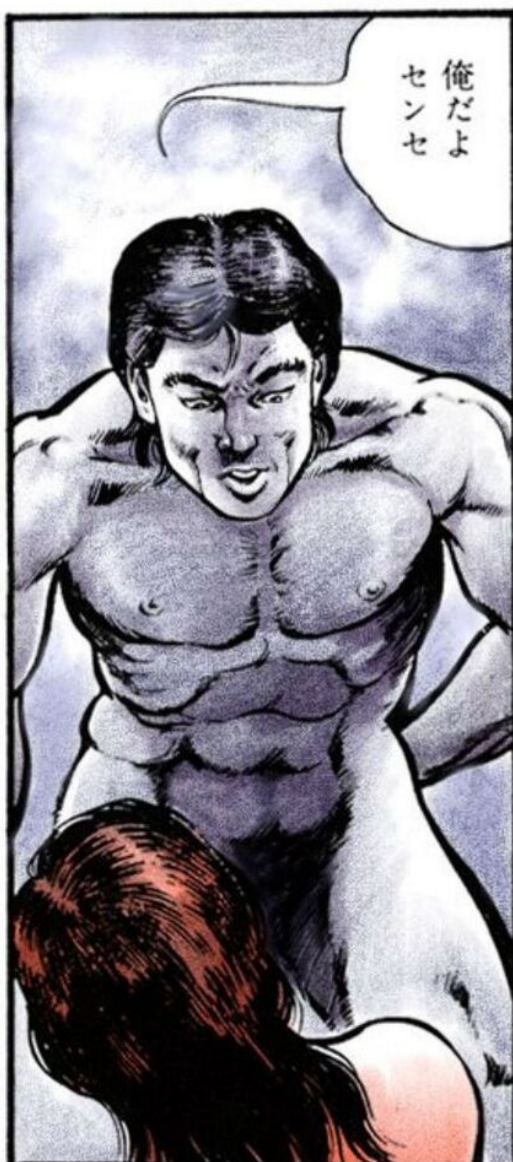


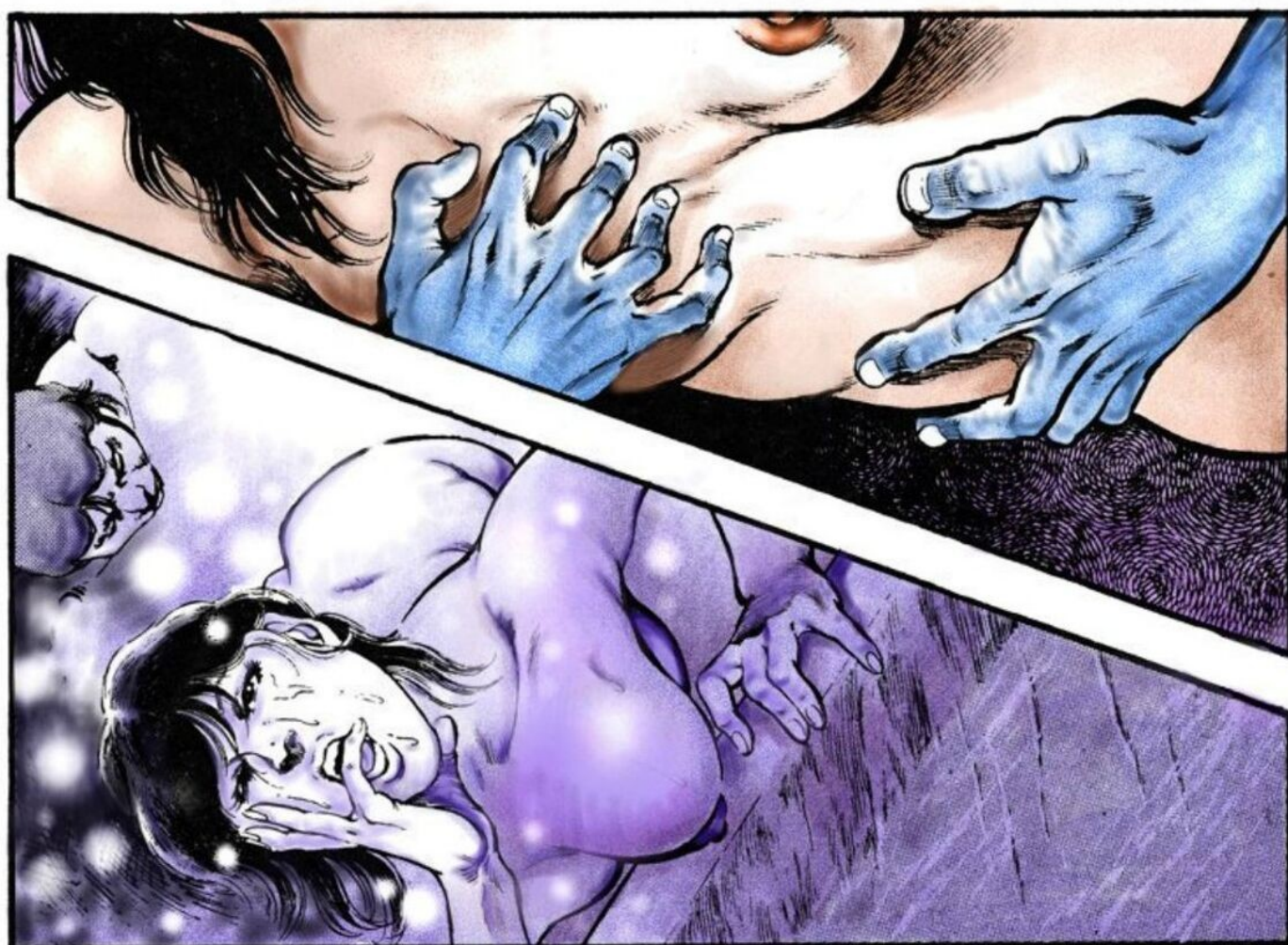
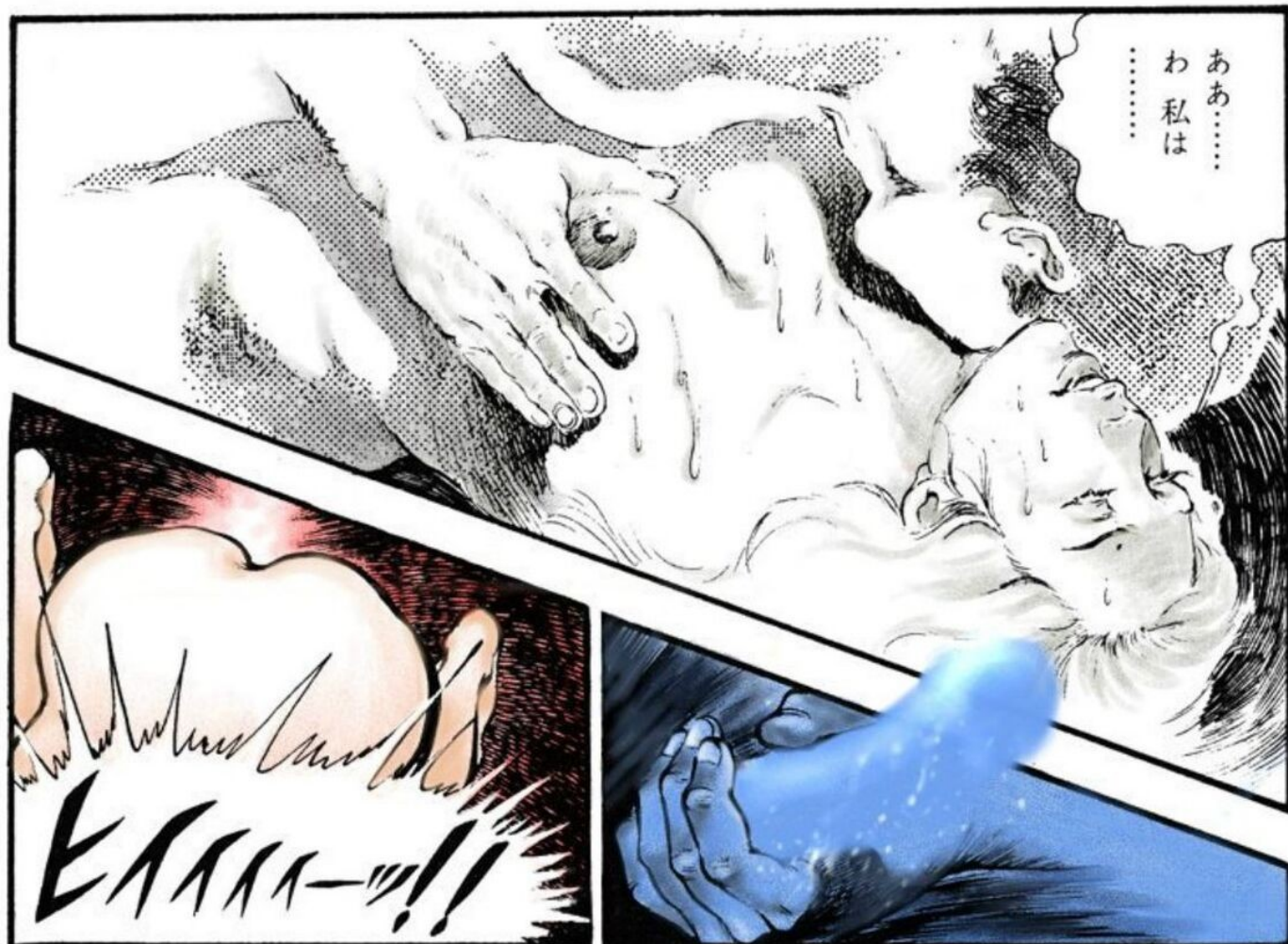


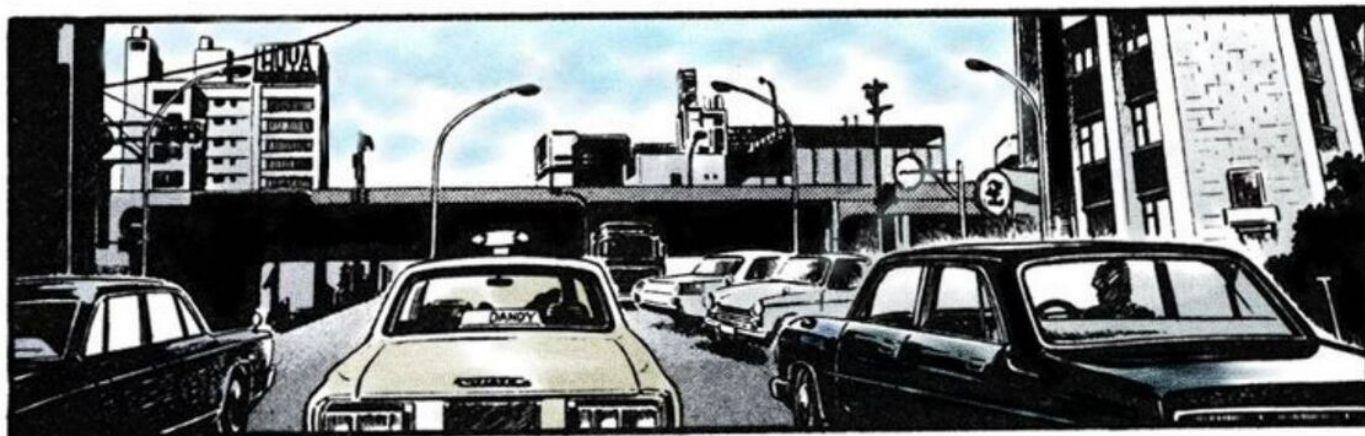
















一方PTA会長の
執拗な小山の母親
の要請で家庭教師のアルバイトを
引き受けさせられてしまった



田口一郎はPTAの母親たちの
間で騒がれるほどの二枚目の教師で
いながらライバルを倒して憧れの
良子と結婚したのであった……



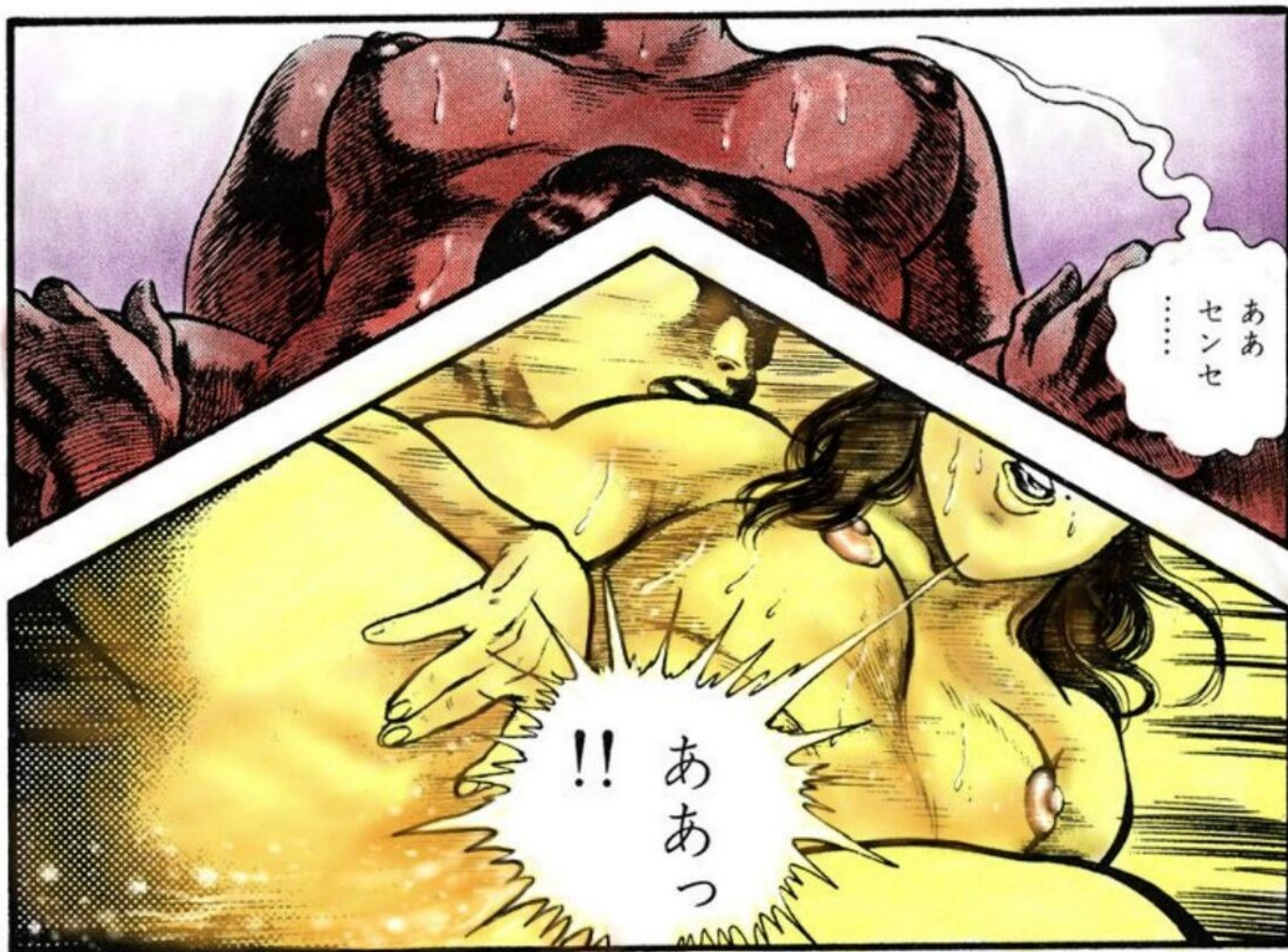
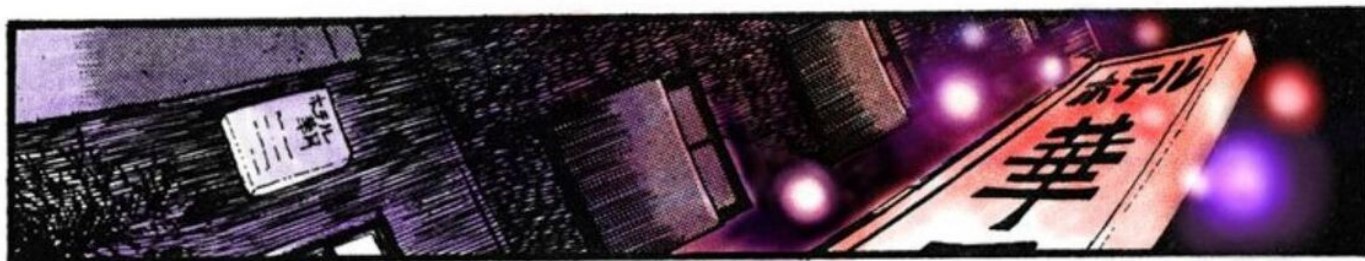
小山邸で息子勝志の勉強
をみた後 喫茶店アマンドで
小山夫人と待ち合わせていた
のである……

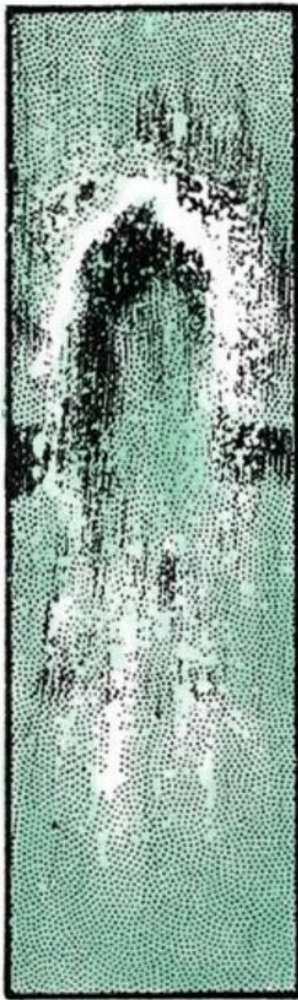


お待ちに
なりました
か!?

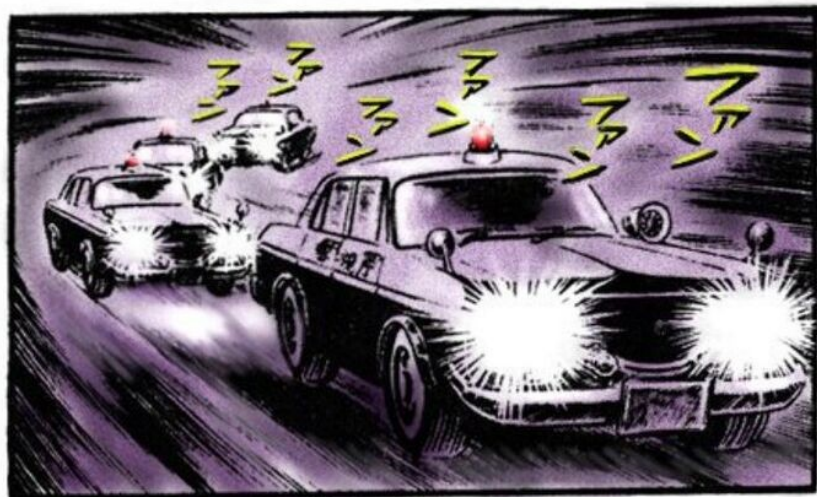




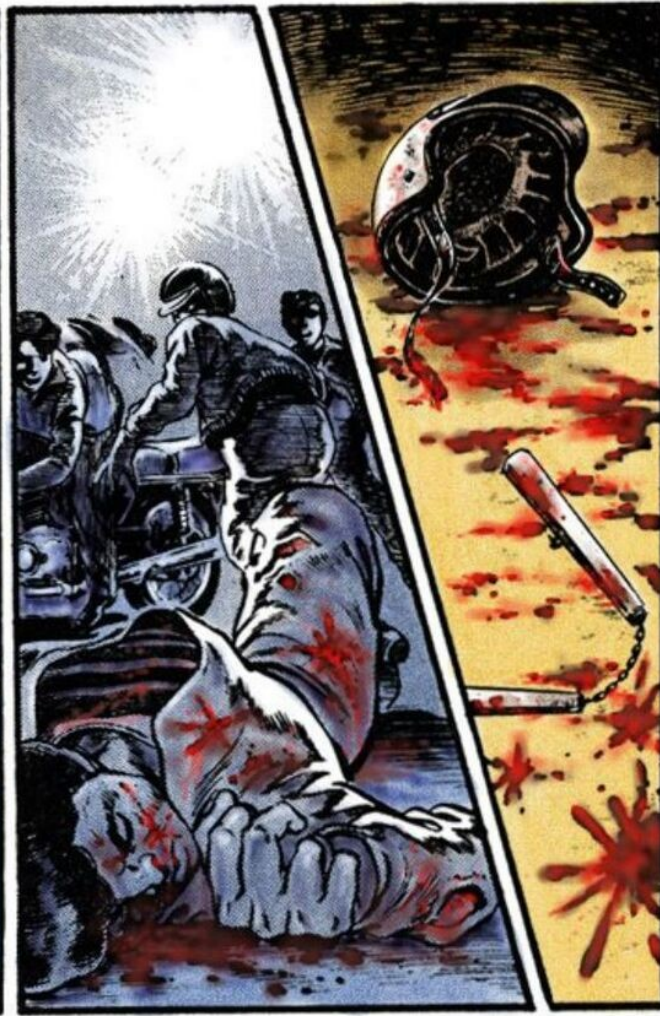


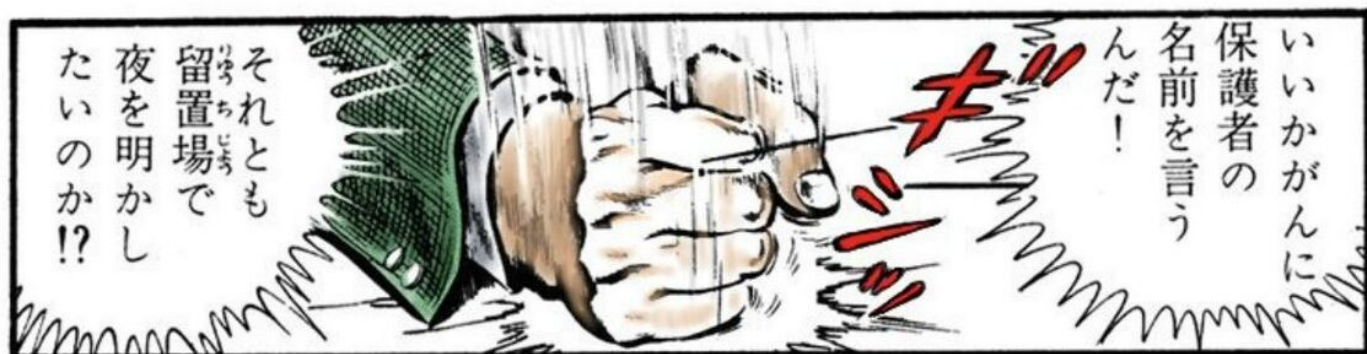






同時刻
京葉道路上では……



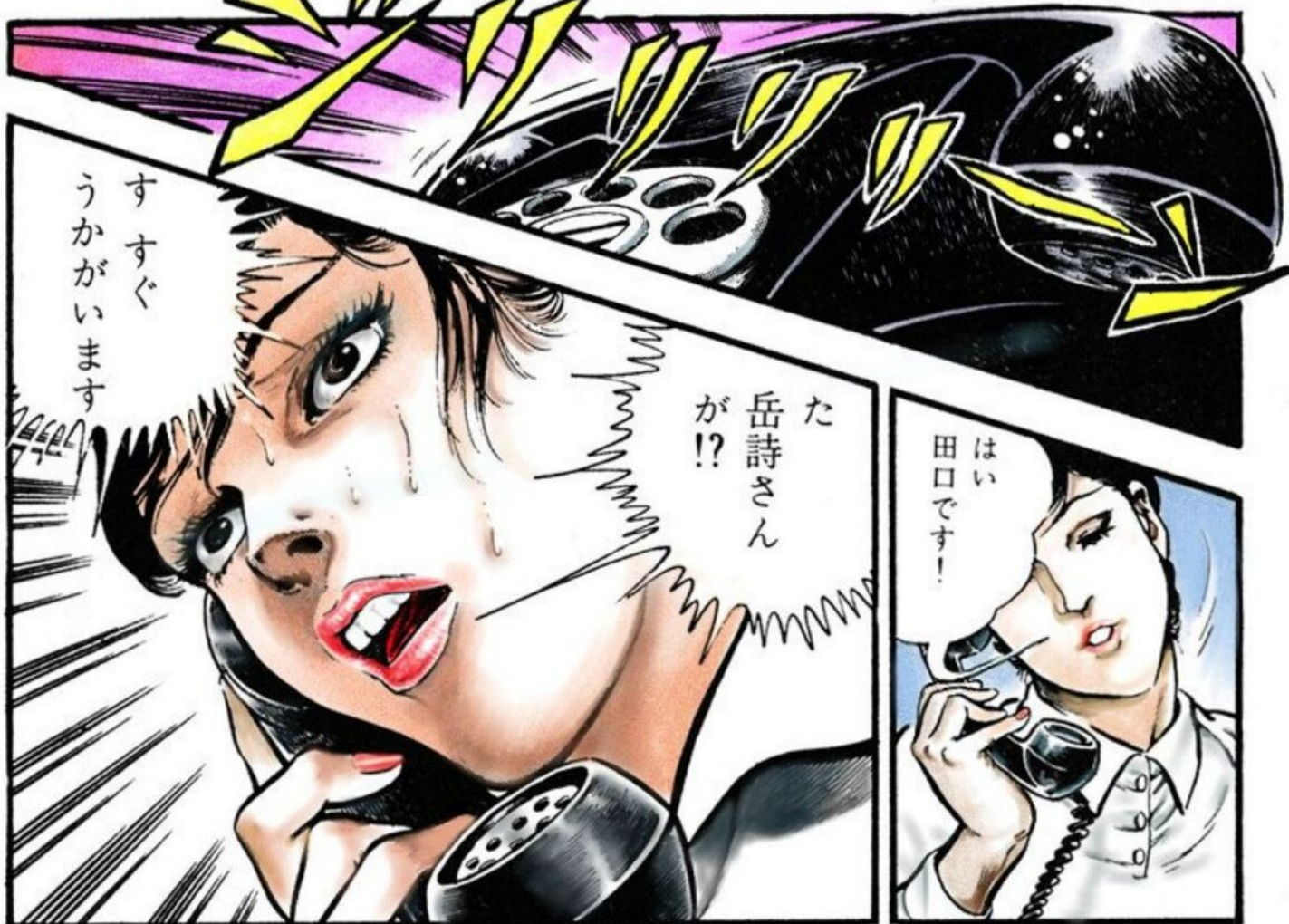


いいかがんに
保護者の
名前を言う
んだ！

それとも
留置場で
夜を明かし
たいのか！



うるせえな！
田口良子って
いう小学校の
センコーだよ



すすぐ
うかがいます

た
岳詩さん
が！

はい
田口です！



